プルデンシャル生命保険株式会社 ジブラルタ生命保険株式会社

プルデンシャル ジブラルタ ファイナンシャル生命保険株式会社

# 過去 26 年間で約 42 万人が参加

プルデンシャル エマージング ビジョナリーズ

# 中高生のボランティア活動支援プログラム Prudential Emerging Visionaries 「第 27 回 ボランティア・スピリット・アワード」応募受付開始

地域のため、社会のため、誰かのためにボランティア・スピリットと若い感性を発揮し、自ら行動を起こしている中学生・高校生を称える「Prudential Emerging Visionaries(プルデンシャル・エマージング・ビジョナリーズ) ボランティア・スピリット・アワード(主催:プルデンシャル生命、ジブラルタ生命、PGF 生命(プルデンシャル ジブラルタファイナンシャル生命)、日本教育新聞社。後援:文部科学省、日本赤十字社)」は、6月1日(木)から、全国の中学生・高校生を対象に、ボランティア活動の応募受付を開始いたします。

本年の第27回ボランティア・スピリット・アワード応募要領は、以下の通りです。

#### ■第27回 ボランティア・スピリット・アワード応募要領■

応募受付期間:	2023年6月1日(木) 応募受付開始 ~ 2023年8月31日(木) 締切				
応募内容:	応募者自身が取り組んでいるボランティア活動について、その内容や創意工夫したこと、				
	地域や社会との関わり、活動に参加して学んだこと・感じたことなどを直接 <u>ホームページ</u> から				
	応募フォームの項目に従って入力してください。ボランティア活動の分野は問いません。				
対象活動期間:	2022年9月以降に取り組んだ(取り組んでいる)活動であること。				
応募資格:	(1) 応募締切時に中学校あるいは高校に在籍していること				
	尚、特別支援学校や、中高一貫校等は、それぞれ対応する部門にご応募ください。				
	(2) ボランティア活動をしている個人またはグループ				
	(3) 受賞歴にかかわらず何度でも応募可能				
審査項目:	社会貢献度、自主性、創造性、チャレンジ、学び・成長、目標・意欲などの項目を				
	別途定めるガイドラインに基づき審査し、総合的に判断します。				
主催:	: プルデンシャル生命保険株式会社、ジブラルタ生命保険株式会社、				
	PGF 生命(プルデンシャル ジブラルタ ファイナンシャル生命保険株式会社)、				
	日本教育新聞社				
後援:	文部科学省、日本赤十字社				

## 第 27 回 ボランティア・スピリット・アワード / 授賞概要

#### ① 各賞の詳細

賞の名称	合計受賞数	うち 中学生 部門	うち 高校生 部門	受賞者に贈呈される記念品
文部科学大臣賞	ブロック賞受賞者から	1組	1組	ボランティア活動支援金 10 万円、
	<u>2 組</u>			表彰状、クリスタルトロフィー
全国賞	ブロック賞受賞者から			ボランティア活動支援金 10 万円、
	8組(上限)		-	表彰状、クリスタルトロフィー
ブロック賞	全国から			ボランティア活動支援金 5 万円、
	30 組(上限)	-		表彰状
コミュニティ賞	全国から			ボランティア活動支援金2万円、
	150組(上限)		-	表彰状

	ブロック賞受賞者から	米国・ニューヨークおよびニューアークで開
米国ボランティア親善大使	<u>2名</u>	催される全米表彰式に招待

<sup>※</sup>全米表彰式は、状況により中止となる可能性があります。

## ② 各賞の発表スケジュール

2023 年	6月1日(木)	応募受付開始	
	8月31日(木)	応募締切	
	10 月上旬	「コミュニティ賞(150 組)」、「ブロック賞(30 組)」を発表	
	11 月中旬	「活動発表会」*を開催	
	12 月下旬	「全国表彰式」 <sup>*</sup> を開催	
		※「文部科学大臣賞」、「全国賞」、ならびに「米国ボランティア親善大	
		使」を発表	

<sup>\*</sup> 活動発表会はオンラインで実施、全国表彰式は東京での開催を予定しています。活動発表会は「コミュニティ賞」および「ブロック賞」受賞者が参加対象、全国表彰式は「ブロック賞」受賞者が参加対象となります。

<sup>※</sup>応募者にはもれなく「ボランティア・スピリット賞」として、賞状と記念品を贈呈します。(上記各賞の受賞者は除く)

#### <ボランティア・スピリット・アワードとは>

ボランティア・スピリット・アワードは、米国プルデンシャル・ファイナンシャルが 1995 年に開始した国際的な青少年のボラン ティア支援プログラムで、日本では 1997 年にスタートしました。社会課題に気づき、それを自身の課題と捉え、挑戦と克服を 繰り返しながら成長する中学生・高校生に、賞を通して称賛と感謝を贈るとともに、情報交換、交流、活動発表の場を提供 します。過去 26 年間で、約 48,360 通、総勢約 428,000 人もの中学生・高校生の応募がありました。

#### <第 26 回ボランティア・スピリット・アワード開催結果>

2022 年(第 26 回)は新型コロナウイルス感染拡大の影響がある中でも、全国から 11,740 人の中学生・高校生の 活動を綴った 355 通の応募が寄せられました。また、オンラインで開催した活動発表会では、受賞者同士による活動内容の 発表を通じて、情報交換や交流を深める機会を提供することができ、同じくオンラインで開催した全国表彰式では、多くの視 聴者から全国のブロック賞受賞者30組に称賛と感謝が贈られました。



